

地域経済分析システム(RESAS)の利便性向上のための改修について

平成29年6月28日

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局

内閣府 地方創生推進室

「地域経済分析システム(RESAS:リーサス)」について、利便性向上のための改修を行い、従来の利用推奨環境である Google Chrome に加え、インターネットブラウザ Internet Explorer 11が利用推奨環境となりました。(運用開始日:平成29年6月28日)。

内閣官房(まち・ひと・しごと創生本部事務局)は、地方自治体による様々な取組を情報面から支援するため、人口動態、産業構造、人の流れなどに関する官民のビッグデータを集約し可視化するシステム(RESAS)を提供しています(<https://resas.go.jp>)。

先般よりインターネットブラウザ Internet Explorer11(IE11)で RESAS を利用可能とする改修を実施してきたところ、昨年度末の時点では改修が未了であった9マップを含め、利便性向上のための改修をこの度完了しました。

今後は RESAS 全マップが IE11でも利用可能となり、従来の利用推奨環境である Google Chrome に加えて IE11も利用推奨環境となりましたのでお知らせいたします。

以上

【お問合せ先】

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局ビッグデータチーム

担当 花澤、宮崎、堀

電話 03-3581-4541